

レが 公民館報

第303号

御意見・御希望・お問い合わせは四賀公民館まで… TEL 64-3112

四賀の世帯数・人口

世帯数	1,938	世帯
人口	4,785	人
男	2,314	人
女	2,471	人

(平成28年3月1日現在)

第11回 春真っ盛りの天候で開催！

四賀地区ソフトバレーボール大会

(44チーム参加)

気温がぐんぐんと上昇し、20度を越えた3月6日に四賀地区ソフトバレーボール大会が四賀体育館、四賀小学校体育館を会場に開催されました。一般の部と40歳以上の部の2部制で熱戦が繰り広げられました。

第11回 四賀地区ソフトバレーボール大会結果

	一般の部	40歳以上の部
優勝	四賀能天気穴沢	殿野入C
準優勝	なっちゃん(七嵐)	保福寺町B
第3位	反町A	刈谷原町シルバー
	刈谷原町 翔	本町A



ニュースポーツを楽しもう!!



パラシュット



ポケネット

2月28日、四賀地区子ども会育成会が四賀小学校体育館で小学生を対象に、ニュースポーツを楽しもうを開催しました。



スキースノーボード教室開催

今年には暖冬で雪が少なく、やきもきしましたが、無事雪が降りスキー・スノーボード教室を一月二十三日、爺ヶ岳スキー場で開催しました。

小学生や親子など昨年より多い、三十二名が参加しました。

天候にも恵まれ、松本市スキークラブの講師の方の指導で、講習後は見違えるほど上達した滑りとなりました。

一月三十日にピナスホールで島岡多恵子さんを講師にヨガ教室が開催され、十二名が参加しました。

参加者同士が足指をもみ合ったり、呼吸を意識しながらストレッチするなどして、寒さで硬く縮こまった体をほぐしました。二時間の運動後はほどよく体が温まり、関節の痛みが和らいだという参加者もいて、有意義な冬の一日となりました。



ヨガ教室開催

松本市四賀音楽村

松本交響楽団 バレンタインコンサート



去年の四賀コンサートで発足した「松本市四賀音楽村」を記念し、松本交響楽団バレンタインコンサートが二月十四日にピナスホールで公演されました。J・ストラウスの「美しく青きドナウ」などワルツやポルカが演奏され、多くの観客が楽しみました。

四賀音楽村主催のコンサートは、二月六日の音楽村村長でもある天満敦子さんのヴァイオリンコンサート、三月十三日の松本交響楽団コンサート、三月二十五日福祉ひろばでの狭間壮・由香コンサートと続き、四賀音楽村の活動が盛り上がりつつあります。地区の内外に四賀音楽村が知れわたったり、多彩な活動が行われることが期待されます。

福寿草まつりが開催されました



平成28年 3月12日～22日
ミス松本と四賀小学校3年生のパレードで開幕
松本市四賀福寿草まつり2016
四賀小学校金管クラブ5年生の演奏
大勢のカメラマンが会場全体で撮影中

四賀地区担当 保健師
四賀支所にいます！
● 4月28日(木) 9:00～11:00
● 5月19日(木) 9:00～11:00
お気軽にご相談ください。

キッシュとチョコレート作り 早くて簡単！料理教室



二月二十一日、横内理恵子さんを講師に料理教室が開かれました。一品目はキッシュ。パイ生地を使った料理です。冷凍パイ生地を使用するので簡単です。パイ型に生地を敷き、ベーコン、タマネギ、キノコを炒めて詰め、卵と生クリームをベースとしたスープを注ぎ、ピザ用チーズを載せオーブンへ二〇分、クーリーミーでおいしく仕上げます。二品目はサクサクのチョコレート作り。板チョコを湯煎にかけ溶かし、コーンフレークとアーモンドスライスをスリコギでつぶして混ぜ、ハートの型に流し入れ冷蔵庫で固め、鮮やかなリボンでラッピングしたら完成です。

十四回となる福寿草倶楽部の発表「親睦の一大楽い」が二月二日に開かれました。大正琴、ハンドベル、詩吟、踊り、合唱の演奏披露があり、四賀マレットゴルフを楽しむ会の日頃の活動が発表されました。



二月二十六日に四賀公民館主催の伝筆講座が初めて開催されました。「伝筆」とは「驚くほど字が変わる魔法の筆文字」とのことです。十五名の参加者と体験してみました。講師の幅幹枝さんと新井さんの指導で手本に沿って書いていきます。



福寿草倶楽部「大楽い」
れ、恒例の劇も上演されました。参加者は自分の修練の結果を真剣に披露し、ほかのサークルの発表を楽しく鑑賞していました。最後は全員で「ふるさと」を合唱し楽しく終わりました。

▼去年、虚空蔵山米かつぎマラソンが数年ぶりに再開された。秋晴れの爽やかな日、参加者八十名ほどが健脚を競った。参加者の六割が県外からの参加。四賀地区からの参加は一割ほど。
▼仮装をした参加者もいて、ちょっとしたお祭り気分。しかし、ゴールしてくる選手は皆同様にかなりきつそう。「まいった、まいった」の言葉。終了後のおもてなし、松茸ごはんと雑きのこたつぶりのきのこ汁も大好評。アンケートの結果も大半の方々から「楽しかった」の回答を得た。とても珍しい大会とのことでもスコミにも大いに取り上げられ、四賀の良い宣伝になった。
▼「四賀を元気に」がスローガンのこのイベント。今年も十月に開催が予定されている。「良かったな」と思うのは沿道で地区の住民が応援で参加してくれたこと。選手もこれは感激したようで「温かな心を感じられた里山の大会」という言葉も聞いた。▼何でもそうだが「継続」が大事。どんな形でも地区の方に参加していただければ継続の力となると信じている。

湧き水